



地震災害に備え避難訓練の実施 9/1(金)

今年は関東大震災が起きてから100年目にあたります。その災害を由来に設定された「防災の日」に合わせ、このたび地震が起きた時のことを想定した避難訓練を実施しました。事前に各学級で、地震が起きた時にはどのように行動するかを指導しました。その中で、押さない、かけない(走らない)、しゃべらない、戻らないの合い言葉「お・か・し・も」についても伝えました。

地震が起きる想定の間。非常ベルが鳴ります。子どもたちの顔には緊張の様子が見られます。先生の指示に従い、テーブルの下に隠れます。しばらくすると、「地震が収まりました。先生の指示に従って、園庭に避難してください。」という園内放送が入りました。そこで、各学級ごとに避難行動。全員が外に避難し、安全が確認された後、遊戯室で園長の話を聞いたり、紙芝居を観たりして、避難訓練のまとめをしました。

最近、全国至る所で頻繁に地震が起きています。いつ自分たちが住む地域で大きな地震が起きるか分かりません。各ご家庭でも、もし避難が必要な地震が起きたらどこに避難するかなど、家族できちんと確認しておくことが大切です。幼稚園でも、普段から危険回避能力を育てていきたいと思います。



事故ゼロに感謝し、プール納めを実施 9/5(火)



6月9日のプール開きで始まったプールでの活動が終わりました。今年は雨の日は少なかったのですが、逆に晴れて猛暑日が多く、熱中症予防のWBGT(暑さ指数)が「外での運動禁止」を示したためにプール中止の日も多かったです。それでも昨年より1週間多く20日間入ることができました。20日間で、のべ567名がプールに入りました。プールに入れたときには、とても楽しそうに水遊びをしていました。

今年度も、20日間、誰一人として、プールで大きなけがをした子どもがいなかったことは良かったです。プール開きの際にお願いしたプールでの約束をきちんと守って、遊んだり泳いだりして楽しめた結果です。たけ組の子どもたちは、最後となってしまいちょっぴり寂しそうでしたが、事故なく水遊びができたことを感謝して、プールを閉じました。



お知らせ

1 新しいお友達の紹介

9月1日(金)から、ひよこ組に瀬谷桐叶さん、すみれ組に廣澤結希奈さん、さくら組に廣澤遙くんの3名のお友達が入園しました。早く幼稚園の雰囲気慣れて、いろいろなお友達と楽しく遊べるようになりますと良いです。皆さん、これからよろしくお願いします。

2 学生ボランティアの受け入れ

8月30日(水)～9月1日(金)の3日間、育英短期大学の学生さん2名が本園でボランティアに取り組んでくれました。3日間交代ですべての学級に入り、子どもたちと一緒に遊んだり、製作活動のお手伝いをしたりして子どもたちに関わってくれました。また11月に教育実習に来ていただきます。

3 8月28日発行、樹幼だよりの一部訂正

夏休み子供書道展の入賞者の氏名に誤りがありました。正しくは、「岡島 睦くん」です。本人及びご家族の皆さんには失礼いたしました。